

◆ニックネーム・グループ名（人数）

佐原侑

（ 2人 ）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

**タイトル** 公園清掃

**活動の動機** ゴミをなくして訪れやすい場所にするため。



**活動実施日**

20220801

**目指すSDGsゴール**

11 住み続けられるまちづくりを

**解決したい地域の課題**

ゴミ問題による公園の環境。

**目指す将来の姿**

みんなで使う公共の場が綺麗であること。

**活動の内容**

大池公園の清掃。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

しあら

（ 1人 ）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

**タイトル** めいぐるみの寄付でワクチンに

**活動の動機** 遊ばなくなっためいぐるみを寄付することで必要な人に届くだけでなくワクチンにもなることを知ったから。



**活動実施日**

20220722

**目指すSDGsゴール**

12 つくる責任つかう責任

### 解決したい地域の課題

他にも寄付できるものは沢山あるので使わなくなったけどまだ使えるものは寄付するという選択を作ることで不法投棄やゴミの量を減らす。

### 目指す将来の姿

不法投棄やゴミの量の減少と世界のワクチンの充実

### 活動の内容

寄付するものを選別しダンボール箱につめる。  
必要事項を寄付の募集サイトで登録し箱を業者へ送る。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

教育

（ 3人 ）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

**タイトル** 世界の子供たちが学べるように

**活動の動機** 世界の子供たちは勉強をすることが出来ない、また学校に行けないということを知った



**活動実施日**

20220901

**目指すSDGsゴール**

4 質の高い教育をみんなに

**解決したい地域の課題**

世界中の子供たちが学べるようにしたい

**目指す将来の姿**

子供たちが学べるようにしたい

**活動の内容**

私たちの使わないものなどを寄付してあげる

◆ニックネーム・グループ名 (人数)

きゅうり。

( 1人 )

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

**タイトル** 脱！プラスチック生活

### 活動の動機

私が夏休み海へ遊びに行った時、空のペットボトルやレジ袋がたくさん落ちていたのを見て汚いなど調べたところ海洋汚染が進んでいることが分かりました。なので、少しでも自分に出来ることを探そうと思い活動しました



### 活動実施日

20220802

### 目指すSDGsゴール

14 海の豊かさを守ろう

### 解決したい地域の課題

海に流出するプラスチックゴミの量は世界中で約800万トンという試算や2050年には海洋プラスチックゴミが魚の数を超えることが予測されているため一人一人がプラスチックゴミを出さないように努力する。

### 目指す将来の姿

大きな目標としては2025年までに、海洋ゴミや富栄養価など、陸上の活動を含めあらゆる汚染を防ぎ、大きく減らすなど海の豊かさがずっと続いていくことが目指す将来の姿です。

### 活動の内容

自分に出来ることを考えた時身近にあるプラスチックゴミを減らそうと考えました。まず1マイバッグを使う。2箸やスプーンなどを持参しコンビニのものを断る。3シャンプーなどは詰め替え用ボトルを使いプラスチックを削減する。ゴミが出てもしっかりと分別をして捨てるように心がけました。プラスチックゴミの約9割がリサイクルされずに地球のどこかに捨てられていると聞いたので、外に出た時にゴミが落ちてたら拾うようにしました

◆ニックネーム・グループ名（人数）

むち

（ 1人 ）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

**タイトル** プラスチックを少しでも減らすために。

**活動の動機** レジ袋が有料になったが、まだ多くの人々がレジ袋を購入しているところを見たから。一人一人が意識をすれば、プラスチックを減らせると思ったから。



**活動実施日**

20220806

**目指すSDGsゴール**

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

**解決したい地域の課題**

海や川にペットボトルやビニール袋のごみが落ちているので減らすこと。レジ袋を使用せず、エコバックやマイかごを使う人を増やすこと。

**目指す将来の姿**

エコバックやマイボトル、マイ箸などを持つことが当たり前になり、少しでもプラスチックの量を減らしていくこと。そして、プラスチックを増やすときに出てくる二酸化炭素の排出を抑えること。

**活動の内容**

買い物に行くときには、エコバックやマイかごを持っていくこと。学校には水筒、マイボトルを持っていくこと。シャンプーや化粧水などは、なるべく詰め替え用を買うこと。家族や身近な人にエコバックを使った方がいいよと呼びかけをしたりしました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

はるか

（ 1人 ）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

**タイトル** 海とごみを減らすために

**活動の動機** 海や湾が汚れていることをニュースで知りこのままだとどんどん海や湾が汚れていってしまうと思い何とかしたいと思った。



**活動実施日**

20220828

**目指すSDGsゴール**

14 海の豊かさを守ろう

**解決したい地域の課題**

海に浮いているゴミや砂浜に落ちているゴミを減らして誰が見てもきれいだと思えるような海にする。生き物に害を与えないようにする。

**目指す将来の姿**

海のゴミを減らして誰が見ても綺麗だと思えるような海にする。生き物に害を与えないような綺麗な海にする。

**活動の内容**

プラスチックゴミが世界で1億5000万トンもありそれにより海の生物が大量死している。プラスチックのものをなるべく購入しない、プラスチックのものをなるべく海や湾に流さないようにするなど一人一人の意識を高めていく必要がある。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

りん

（ 1人 ）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

**タイトル** プラスチックのゴミを減らす

**活動の動機** YouTubeのライスメディアさんをきっかけに、自分に出来るプラスチックを減らす取り組みはないのかと思い、取り組みました。



**活動実施日**

20220819

**目指すSDGsゴール**

1 貧困をなくそう

### 解決したい地域の課題

近くの公園でたくさんのお菓子をポイ捨てし小さな子供の声好きだと思いましたので大人たちが今よりプラスチックゴミなど生活をしないことで子供たちにもポイ捨てやプラスチックゴミを出さない意識をしてほしいです。

### 目指す将来の姿

今現在1年1900トン以上出ているプラスチックゴミを3分の1に収めて地球文をより豊かにしたいこのまま何も考えずプラスチックゴミを出し続けると20年後には魚釣りクラッチが多くなってしまふ今のままではダメだと思ふ本格的にきれいにしたい。今現在1年で900トン以上出ている。

### 活動の内容

まず1日に出るプラスチックゴミの量を知るために自分が1日で使い捨てるプラスチックを回収し、ご飯を作るときに出たゴミやお菓子のごみプラスチックゴミが約80グラム出ていることを確認し、そして次の日に少し意識してプラスチックゴミを捨てない再利用するようにしてみると約27グラムに収まり意識の大切さを家族で体験した。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

みみ

（ 1人 ）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

**タイトル** 自分のもので笑顔を増やしたい！

### 活動の動機

インターネット上の動画で見た貧しい子供が服もボロボロで、カバンも持ってないということに驚き、悲しくなったからです。少しでも自分が使えなくなったものの、寄付して映画を増やしたいと思ったからです。



### 活動実施日

20220813

### 目指すSDGsゴール

1 貧困をなくそう

### 解決したい地域の課題

衣類におけるライフサイクルアセスメントの現状と課題である。日本では約2,000,000トンもの繊維品が毎年排出されているにもかかわらず、リサイクル率は11%であるため、リサイクル率を下げる。

### 目指す将来の姿

衣服、食事、住居に困る人が少なくなること。この3つを完璧に提供するには、多くのお金が発生する。住居は、自分たちだけではどうにもならない。衣服などはリサイクルといった方法がある。使えない服を捨ててしまうより、寄付して笑顔を増やしたい。

### 活動の内容

先日、母の仕事場に行った時、大量のランドセルやノートが放置されていた。自分のタンスの中にもきれいだけど、小さくなって切れない服が大量に残っていた。昔母が兄のランドセルを海外に寄付していたことを思い出して、放置されてるぐらいなら寄付して、少しでも生活が楽しくなれば良いと思った。次の日には、ランドセル数個を次の日にはダンボールに詰めて、ネット上で見つけたサイトに申し込んで、衣服とともに寄付した。



◆ニックネーム・グループ名（人数）

林

（ 1人 ）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

**タイトル** 服を寄付しよう！

**活動の動機** 服の整理をしていた時にまだ汚れてなく綺麗でサイズがあわなくもったいないなと思ったから寄付して再利用できればいいなと思ったからです



**活動実施日**

20220815

**目指すSDGsゴール**

1 貧困をなくそう

### 解決したい地域の課題

リサイクルなどの物を再利用という点が足りないと思うので、ゴミよりもリサイクルの方が多いという環境をつくる。

### 目指す将来の姿

貧困が無くなり世界中の人達が何不自由なく快適に過ごし、かつ再利用をこれまでと同じように継続できるような姿。

### 活動の内容

家族や友達、親戚などに要らなくなった服や、着ることが出来なくなった服をもらう。それを選別し着れそうな服だけを集めて、ブランディアという古着を恵まれない子ども達に寄付する活動を行っているブランド品買取サイトに回収してもらう。その他の着ることも難しいふくについては切って雑巾にして新しい雑巾を使わなくても良いように再利用する。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

y-5

（ 1人 ）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

**タイトル** 夏を快適に乗り切ろう！

**活動の動機** 地球温暖化によって毎年暑くなり続ける夏を、出来るだけお金を使わずに、お金をかけずに涼しく過ごしたいとおもい、この活動にした。



**活動実施日**

20220727

**目指すSDGsゴール**

13 気候変動に具体的な対策を

**解決したい地域の課題**

夏休み中ずっと家にいて、毎日エアコンを使ってしまっている家庭が多く、電力をたくさん使っていること。

**目指す将来の姿**

エアコンを使わない方法を調べることで、SDGsの17の目標の13番である、気候変動に具体的な対策を立てる目標を達成できると思いました。

**活動の内容**

1涼しく過ごすポイントをインターネットで調べる。  
2それを実践し、メリット、デメリットを考える。  
インターネットで調べたものは、8個あり、具体的には打ち水をすること、ミントの香りを利用して体感温度を下げるなどがあった。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

いちごみるく

（ 1人 ）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

**タイトル** 海や生き物を守るために

### 活動の動機

ニュースでプラスチックゴミがたくさん海に流れていることや、そのゴミを食べ  
て死ぬ生き物が多いことを知り、自分達にできることを多くの人に知ってもらい  
たかったから。



### 活動実施日

20220822

### 目指すSDGsゴール

14 海の豊かさを守ろう

### 解決したい地域の課題

ポイ捨てやプラスチックゴミを減らせるように対策すること。リサイクルや再利用を呼びかけたりする。

### 目指す将来の姿

14番の海の豊かさを守ろうという課題を解決できる。自分にもできることを探して、実践することで貢献することができる。

### 活動の内容

プラスチックでない素材が使われているものや、個包装の袋を無くしてプラスチックゴミの量を減らしているものを買ってみたり、マイボトルやマイバッグを持って買い物をしたり遊んでみたりした。また植木鉢の代わりにペットボトルを使って再利用してみた。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ゆゆ

（ 1人 ）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

**タイトル** 資源を再利用しよう

**活動の動機** 絵やの掃除をした際、たくさんの紙とつかわない教科書類を見つけお母さんに資源ごみで出しなと言われいいと思ったから。



**活動実施日**

20220829

**目指すSDGsゴール**

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

### 解決したい地域の課題

燃えるごみを出しすぎると地球にも生き物にも悪い影響があるからできるだけ資源ごみを出して、燃えるごみを少しでも減らすこと。

### 目指す将来の姿

愛利用できるものは再利用し、これからの環境や社会をよくしていく。そして、めんどくさくてもちゃんと分別してごみを出すことが大切。

### 活動の内容

まず、一日目に資源ごみとして出せるものを集めて、ものによってごみの出し方、まとめ方が違うのでネットを見ながらまとめた。紙類は何枚かまとめてひもで縛ってごみに出す。教科書類も同じやり方でまとめて出す。ダンボールはきれいなものをつぶしてたたみ、ひもで縛ってごみに出す。ゴミまとめるひもは紙ひも。そして二日目は家の近くの古がみ回収ボックスに、ごみ別で出しました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ノセ

（ 1人 ）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

**タイトル** 再び利用できるものを再利用しよう

### 活動の動機

家庭から出る汚水を減らし、海に住む生物たちがすみやすくなるようにしたいという思いと、これまで汚水処理にかかっていた料金を他の方に利用できると思ったから。



### 活動実施日

20220829

### 目指すSDGsゴール

14 海の豊かさを守ろう

### 解決したい地域の課題

地域全体で汚水を減らしていけば近くの川がきれいになったり、汚水処理代を使って募金をしたりなどできるといいと思う。

### 目指す将来の姿

日本の家庭で油を使用したキャンドル作りをすればそれを電気が戦争や震災などで無くなってしまった所に送ったりすればいいと思う。

### 活動の内容

使用済みのいらなくなった油と瓶または牛乳パック、ティッシュ、割り箸、クレヨンを用意する。最初に好きなクレヨンを削る。そして使用済みの油（温かいもの）クレヨンと共に瓶に流し込む次にティッシュを細長くしたものを割り箸に挟み、それを瓶の上に置いて凝固剤で固めて完成。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

みづき

（ 1人 ）

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 食品ロスをなくす

### 活動の動機

料理の食べ残しや、余った食材をそのまま捨てたり、賞味期限や消費期限を過ぎて捨ててしまったりすることがあるから。



### 活動実施日

20220828

### 目指すSDGsゴール

12 つくる責任つかう責任

### 解決したい地域の課題

食品ロスでごみが増えて、二酸化炭素が多くなると、地球温暖化が進んでしまうから家で、できるだけ食品ロスがないようにする。

### 目指す将来の姿

食品ロスをなくすのはもちろん、余った食材（少ない野菜や期限ぎりぎりの食材）で簡単に作れるようになっていたいから。ごみを増やし、二酸化炭素の量も防ぐのを防ぎたい。

### 活動の内容

4人分では使えないような野菜、賞味期限や消費期限がぎりぎりの食材を使って、リメイク料理を作りました。4人分は作れなくても、ちょっとしたおかず程度にできました。環境にやさしいとされている豆類も使いました。温室効果ガスの排出量が少なかったり、健康的な窒素で農地を活性化させ、土壌にやさしい食事ができるインターネットに載っていたので、使ってみました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

伊藤彩乃

（ 1人 ）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

**タイトル** 簡単！お菓子の袋で作るポーチ

**活動の動機** 海に流れている海洋ごみがいろいろな悪影響を及ぼしていることを知り、少しでも減らしたいと思い、この活動を選びました。



**活動実施日**

20220820

**目指すSDGsゴール**

14 海の豊かさを守ろう

### 解決したい地域の課題

海に流れる海洋ごみを減らし、海の生物が暮らしやすく、きれいな状態で海を保つことができるようにすること。

### 目指す将来の姿

私は、プラスチックごみを減らすために、お菓子の袋をリメイクし、ポーチを作ることで、14番の「海の豊かさを守ろう」を達成できると思いました。

### 活動の内容

お菓子の袋で作るポーチの材料は、お菓子の袋、袋を補強するための窓用目隠しシート、ファスナー、裁縫用ボンドを用意し、インターネットで調べた作り方で作りました。ポーチを作ってみて、シートを貼る時や、ボンドでくっつける時など丁寧に作るのが少し難しかったですが、短い時間でとても簡単に作ることができました。今回、海洋ごみについて考え、ごみを減らす対策などを行うことが必要だと改めて感じることができました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

金平糖

（ 1人 ）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

**タイトル** あまり布の活用

**活動の動機** 家に余っている布がたくさんあって何かに活用できないかと思いネットで調べたらあまり布で小物を作るとよいとあったから。



**活動実施日**

20220815

**目指すSDGsゴール**

12 つくる責任つかう責任

### 解決したい地域の課題

学校などで使った布の余りを捨ててしまい、処分するときの環境の負担を減らしたり、布を作った人の苦労を無駄にしないようにする。

### 目指す将来の姿

余っている布も活用して捨てる部分を最小限にすることで、12番作る責任使う責任や、13番気候変動に具体的な対策を達成する。

### 活動の内容

- ・あまり布で作れる小物としてポケットティッシュ入れを作る。（ミシンなどの機械をつかわずにできるだけ手縫いなどで作るようにして環境を考えるようにする。）
  - ・ポケットティッシュ入れの作り方
1. 布を15cm×28cmと15cm×37cmに切り分け、布の裏に印をつけて指示に従いアイロンであとをつける。
  2. 布2枚を中表にして3辺を縫い合わせたら裏返して形を整える。
  3. 完成！！



◆ニックネーム・グループ名 (人数)

西田小真子

( 1人 )

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

**タイトル** もったいないをなくす！

### 活動の動機

私の母と祖母が縫い物をよくしていたので、布切れが沢山あります。捨ててしまったり、使わずにいたら、勿体ないので、ハンカチにして再利用しようと思いました。



### 活動実施日

20220815

### 目指すSDGsゴール

12 つくる責任つかう責任

### 解決したい地域の課題

ゴミを減らすと言っても、減らすことはとても難しく、あまり実行できていないと思うので、布切れなど使えるものを増やすことです。

### 目指す将来の姿

今はプラスチック削減を目指していますが、それよりも前にゴミを減らすのが大切だと思います。なので、使い終わったものなどをもう1度使えるようにリメイクすることが広まって欲しいです。

### 活動の内容

家にあった布切れとガーゼをハンカチに、小さい布切れを二重にして、コースターを作りました。小さいので、繋ぎ合わせるのがどちらも大変でしたが、色合いを気にしながら可愛いハンカチ、コースターを作れました。糸が絡まったりしてしまったので、やり直すのも難しかったです。布切れだけでも、可愛いものを作ることができるとわかったので、もう一度やりたいです。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

maki

（ 1人 ）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

**タイトル** 余った料理をアレンジ

### 活動の動機

中学でSDGsについて学んでいたときに、世界には加賀の人が大勢いることを知った。私の家では、よく夜ご飯が残ってしまうのでアレンジしたら次の日に回せると思った。



### 活動実施日

20220822

### 目指すSDGsゴール

2 飢餓をゼロに

### 解決したい地域の課題

世界にはおよそ9人に1人が飢餓で苦しんでいる一方で、私たちの国は「食べ残し」や「賞味期限切れ」などで生産されている量の3分の1が無駄に廃棄されている。

### 目指す将来の姿

食料を廃棄するのにお金がかかる。そこにかかっているお金を減らし、食料が行き届いていない地域の支援にもっと力を入れていく。

### 活動の内容

食べ残しで捨ててしまうかもしれない食品をアレンジして食べ物を残さず食べる。22日の夜ご飯に肉じゃがが余った。肉じゃがをリメイクして次の日に出す料理を調べ、グラタンにすることにした。23日、グラタンを知り余った料理を残すことなく食べる事ができた。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

さとさと

（ 1人 ）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

**タイトル** 廃棄されるものを新しく！

**活動の動機** コロナ禍で給食が無くなり、多くの牛乳が廃棄されていたことを知り、それを無駄にせず生かす方法はないか考えようと思ったから。



**活動実施日**

20220823

**目指すSDGsゴール**

2 飢餓をゼロに

### 解決したい地域の課題

残ってしまうご飯などを廃棄するのではなく、新たに食べられる方法を考え、大きな環境問題の一つである「食品ロス」を減らす。

### 目指す将来の姿

身の回りにある賞味期限が近くなってきているものや、不備があって売ることが出来なくなってしまった食品を新しい形にして食べることができるようにする。なにがどれだけ無駄になってしまっているのかを知ることができる。

### 活動の内容

コロナ禍で給食が無くなってしまい、多くの牛乳を廃棄していたという身近な「食品ロス」を防ぐために、たくさん牛乳を活用することが出来る料理がないか調べてみた。すると、たくさん牛乳と少量の酢でモッツアレラチーズが作れることが分かったので実際に作ってみた。

自宅でもでき多くの方が好きなので、もし家で牛乳が余ってしまった時に食事の1品にできるのがいいと思った。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

たまき

（ 1人 ）

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

## 豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

**タイトル** エアコン28℃でも涼しく過ごす

**活動の動機** 日本の節電に協力できると思ったから。また、電気代も抑えることができるからおもったから。



**活動実施日**

20220727

**目指すSDGsゴール**

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

**解決したい地域の課題**

地域でエアコン28℃活動をして日本の節電運動に気軽に協力。

**目指す将来の姿**

私は、エアコンの温度28℃活動を実践することで、7番のエネルギーをみんなに、そしてクリーンにを達成することができる。

**活動の内容**

エアコンの温度をいつも26℃にしているが、今回は、28℃に設定をする。そして、28℃以下にしなくても部屋を十分涼しくできるように扇風機を使う。ファンを上に向けて動かし部屋の温度をさげる。また、部活終わりで体が熱いときは、体温事態を下げるために、ワンピースや薄手のtシャツと短パンなどの部屋着を着たり、保冷剤を首に巻いたりして熱中症にならないようにする。